
第 14 回アジア太平洋災害医学会
The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)

企業協賛趣意書

第 14 回アジア太平洋災害医学会組織委員会

第 14 回アジア太平洋災害医学会

ご挨拶

謹啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM)は、1988 年第 1 回大会が大阪で開催されたのを皮切りに、海外と日本で交互に開催され、今回第 14 回を神戸の地で開催させていただき運びとなりました。

地球上の災害、特に自然災害においては、その約 80%がアジア太平洋地域で発生しています。その中で、災害への取り組みについては、我が国が大きくリードしながら、言葉のハンディキャップのためか、その発信力の方はと申しますと、他の国と比べてはなはだ弱く、リーダーシップを発揮するにはほど遠く、極めて残念に感じて参りました。

そこで、この第 14 回 APCDM を阪神・淡路大震災のまさしく震源地近くの「舞子ビラ神戸」を会場とし、アジア太平洋地域のみならず、我が国の災害医療に取り組んできた関係者に数多く参加していただき、アジアのみならず世界での災害時の死亡をゼロに少しでも近づけることを目標として、阪神・淡路大震災以来、わが国の関係者が培ってきた様々なノウハウを発信する機会とすべく、開催することをお引き受けしました。

メインテーマは「Building Bridges for Disaster Preparedness and Response」です。

災害発生時に被災地との間はもちろんのこと、平時からも国境を越え、人種、性別、年齢、信仰や職種を問わず、幾重にも「Bridge/橋」を架けることができるのではないかとそんな思いからこんなテーマを掲げてみました。自然災害に加え、人間が引き起こす戦争・テロなどの人的災害や難民問題などの Complex Humanitarian Emergencies も増加する一途のこの地球…医療分野はもちろんのこと、国内からも幅広い分野・職種の方々にご参加・ご協力を賜り、さまざまな角度からの発信やアピールを行ってこの学会を成功裡に導きたく考えております。ぜひ、力をお貸しください。

謹白

14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)
組織委員会 組織委員長 (大会長) 中山 伸一
(兵庫県災害医療センター センター長)



【運営事務局】

〒108-0073

東京都港区三田 3-13-12

株式会社アイ・エス・エス内

Tel: 03-6369-9984 FAX 03-3453-1180

1. 会議の名称

和文名:第 14 回アジア太平洋災害医学会

英文名:The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)

2. 大会長: 中山 伸一(兵庫県災害医療センター・センター長)

3. 大会事務局: 兵庫県災害医療センター内

大会事務局長: 川瀬 鉄典(兵庫県災害医療センター・副センター長)

副局長: 石原 諭(兵庫県災害医療センター・副センター長)

4. 主 催

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018) 組織委員会
【組織委員会】

委員長: 中山 伸一 :兵庫県災害医療センター・センター長

副委員長: 鶴飼 卓 :兵庫県災害医療センター・顧問、NPO 災害人道医療支援会 (HuMA)・顧問

小澤 修一 : 西記念ポートアイランドリハビリテーション病院・院長

浅井 康文 : 雄心会函館新都市病院・名誉院長・理事

有吉 孝一 : 神戸市立医療センター中央市民病院 救急科部長

池内 淳子 : 摂南大学 建築防災工学、耐風工学、病院防災・教授

石井 美恵子 : 国際医療福祉大学大学院 災害医療領域 教授

石川 広己 : 公益社団法人 日本医師会・常任理事

大友 康裕 : 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 救急災害医学分野・教授

甲斐 達朗 : 大阪府済生会千里病院・千里救命救急センター・顧問

加藤 寛 : 兵庫県こころのケアセンター・センター長

金谷 康宏 : 国障保健医療科学院 健康危機管理研究部

久保 達彦 : 産業医科大学 医学部 公衆衛生学講座

小井土 雄一 : 国立病院機構災害医療センター・臨床研究部・部長

小谷 穰治 : 兵庫医科大学病院・主任教授

近藤 久禎 : 国立病院機構災害医療センター 病態・蘇生研究室 室長

坂本 哲也 : 帝京大学医学部附属病院院長・救急医学講座主任教授

佐藤 慎一 : 日本医師会理事・兵庫県医師会常任理事

嶋津 岳士 : 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学・教授

富岡 譲二 : 社会医療法人緑泉会米盛病院

中川 隆 : 愛知医科大学・災害医療研究センター長・教授

中田 敬司 : 神戸学院大学・現代社会学部社会防災学科・教授

永田 泰造 : 公益社団法人 日本薬剤師会・理事

西山 隆 : 神戸大学大学院医学研究科 外科系講座災害・救急医学分野・特命教授・救急部長

二宮 宣文 : 南町田病院・院長

本間 正人 : 鳥取大学医学部器官制御外科学講座・救急・災害医学分野・教授

前川 和彦 : 社会医療法人東明会 原田病院・理事長補佐

三丸 敦洋 : 宇宙航空研究開発機構 有人宇宙技術部門 総括医長

森野 一真 : 山形県立中央病院・副院長

森村 尚登 : 東京大学大学院医学系研究科救急科学・教授・

山口 芳裕 : 杏林大学 救急医学教室・教授

山崎 達枝 : 東京医科大学 災害看護・准教授、災害看護支援機構副理事

山田 憲彦 : 防衛医科大学校・幹事 空将

山本 あい子 : 兵庫県立大学大学院看護学研究科 災害看護学・女性看護学・教授

山本 保博 : 医療法人伯鳳会 東京曳舟病院・院長

横田 裕行 : 日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野・教授

(五十音順)

5. 後 援

内閣府
厚生労働省
兵庫県
神戸市
神戸市消防局
神戸新聞社
国立大学法人 神戸大学
神戸大学医学部附属病院
国際協力機構(JICA)
国際防災・人道支援協議会(DRA)
認定特定非営利活動法人 災害人道医療支援会(HuMA)
WHO 健康開発総合研究センター(WHO 神戸センター)
公益財団法人 JR 西日本あんしん社会財団
日本医師会
一般社団法人 日本救急医学会
一般社団法人 日本災害看護学会
一般社団法人 日本集団災害医学会
日本赤十字社
一般社団法人 日本臨床救急医学会
兵庫県医師会
兵庫県心のケアセンター
兵庫県消防長会

(予定、五十音順)

6. 開催期間 2018年10月16日(火)～18日(木)(3日間)

7. 開催場所 シーサイドホテル舞子ビラ (兵庫県神戸市垂水区東舞子町 18-11)

8. 会議の性格と目的

本学会参加国は、日本、中国、台湾、韓国をはじめとして、いわゆる ASEAN10 カ国(インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス)、そしてインド、スリランカ、アジア太平洋地域の各国(オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、アメリカ合衆国、メキシコ、中南米諸国)などで、それ以外にも広くトルコ、ヨーロッパからの参加もある。参加職種として、医療職では医師のほか、看護師、コメディカル、パラメディックなどで、防災、危機管理部門の行政職などです。

自然災害が多発するこの地域において、その対応力や回復力(resilience)にはかなりのばらつきがあり、お互いに共有すべき防災対策は数多くあるはずであり、かつ阪神・淡路大震災以降構築してきたノウハウをわが国から各国関係者に発信することは、大変意義深いものと確信しております。加えて、テロやスポーツイベントなどにおける防災対策について意見を交換することは、2020年に東京オリンピックを開催するわが国の関係者に資すること大と考えております。

9. 会議計画の概要

(1) 会議の構成

会議日程	午前	午後	夜
10月16日(火)	オープニング	シンポジウム オーラルセッション ポスターセッション	コンgresディナー
10月17日(水)	シンポジウム オーラルセッション	シンポジウム オーラルセッション ポスターセッション クロージング	
10月18日(木)	テクニカルツアープログラム		
10月19日(金)	ワークショップ (予定)		

(2) メインテーマ:

”Building Bridges for Disaster Preparedness and Response”

(3) 会議使用言語

英語 (一部日英同時通訳を予定)

(4) 参加予定者数

国内 400 人
国外 100 人
計 500 人

(5) 会議プロシーディングス

会期中に刊行し、参加者に配布する

(6) 展示

25 小間を予定

申込方法

別紙お申込書に必要事項をご記入の上、運営事務局まで FAX にてお送りくださいますようお願い申し上げます。締切日は企画により異なりますので、要項をご確認ください。申込内容を確認後、追って請求書を郵送いたします。請求書発行日より 1 ヶ月以内に指定の口座にお振込みください。

【運営事務局】

株式会社 アイ・エス・エス 営業統括部 コンベンショングループ内
〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MTビル 8階
TEL: 03-6369-9984 FAX: 03-3453-1180
E-mail: apcdm2018@issjp.com

企業協賛募集要項

下記の通り The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018) 企業共催並びに協賛の募集をいたします。

< 共催セミナーの募集について >

1. 開催日時

2018 年 10 月 16 日(火)～17 日(水)

2. 開催場所

シーサイドホテル舞子ビラ (兵庫県神戸市垂水区東舞子町 18-11)

3. 共催内容及び共催費用(予定)

セミナー名	開催時間	共催金額	申込み枠
ランチョンセミナー(大) 400 席	10 月 16 日(火)・17 日(水) 12:00-13:00 (60 分)	1,500,000 円	2 枠
ランチョンセミナー(中) 295 席	10 月 16 日(火)・17 日(水) 12:00-13:00 (60 分)	1,000,000 円	2 枠
アフタヌーンセミナー 400 席	10 月 16 日(火)・17 日(水) 16:30-17:30 (60 分)	800,000 円	2 枠

(税抜価格)

※プログラム編成の状況により、開催時間については変更する場合があります。

※座席はシアター形式を予定しております。

4. 内容

本学会趣旨に関連する内容を含む学術的な講演としてください。

5. 共催費に含まれる項目

- ① 会場費
- ② 控室室料
- ③ 会場付帯設備費(机、イス、ステージ、音響設備、照明など学会使用の付帯備品)
- ④ 会場付帯機材費(プロジェクター等の学会使用の機材)

6. 共催費に含まれない項目

- ⑤ 司会、演者への謝礼、旅費(貴社規定による)
- ⑥ 控室での接遇飲食費・機材費
- ⑦ 参加者への飲食費(お弁当、軽食など)
- ⑧ 運営費用(学会使用以外の追加機材費、看板装飾費、運営人件費 他)
- ⑨ ポスター、チラシ等広報物

7. 国内、海外招請演者とのコンタクトに関して

- ⑩ テーマ、司会、演者については、共催企業のご希望をお申込時に記載いただき、本プログラムと調整いたします。
- ⑪ 演者については、他のセミナーとの重複等を避けるため、大会事務局にて調整いたしますので、コンタクトは確定後に行ってください。
- ⑫ 司会については、お申込時にご希望を記載いただきますが、大会事務局にて候補を検討し、相談させていただくこともございますのであらかじめご了承ください。コンタクトは確定後に行ってください。

- ⑬ 講演依頼にあたっては、必要に応じて会長名で講演依頼状を発行します。
- ⑭ 渡航、宿泊についてのコンタクト、手配につきましては、各社で行ってください。移動、滞在スケジュールは、事務局までお知らせください。

8. その他注意事項

- ⑮ 開催日については、共催企業のご希望をいただき、プログラムの内容等を考慮の上、大会長が最終決定いたします。
- ⑯ お申込期限を過ぎてのセミナー開催希望につきましては、下記の問い合わせ先までご連絡ください。なお、ご希望に関しましては、原則お申込順とさせていただきますのでご了承ください。
- ⑰ 2018 年 7 月 31 日(火)以降に、自然災害等の発生により主催者が本会の開催を困難と判断した場合には、準備経費として、共催費の約 50%を申し受けます。また、中止によって生じた損害は補償いたしません。

9. 申込締切

平成 30 年(2018 年)5 月 31 日(木)

※会場に限りがございますため、セミナー開催数に達し次第締め切らせていただきます。

< 広告掲載の募集について >

1. 広告掲載募集概要

掲載媒体：プログラム・抄録集

広告規格：A4 判 1 頁(縦 26cm×横 17.5cm)

A4 判 半頁(縦 13cm×横 17.5cm)

発行部数：500 部(予定)

配布先：大会参加者、企業、他

原稿様式：版下原稿はイラストレーターのデータまたは PDF データを、運営事務局にメール或いは郵送でお送りください。

掲載料：

掲載枠	共催金額	募集枠
表 2(カラー)	120,000 円	1
表 3(カラー)	120,000 円	1
表 4(カラー)	150,000 円	1
後付 1 頁(カラー)	100,000 円	2
後付 1 頁(モノクロ)	80,000 円	5
後付 1/2 頁(モノクロ)	50,000 円	5

(税抜価格)

2. 申込締切

平成 30 年(2018 年)7 月 31 日(火)

<機器展示会の出展要項について>

1. 名称

第 14 回アジア太平洋災害医学会 機器展示会

2. 開催期間

2018 年 10 月 16 日(火)～17 日(木)

3. 展示会場

シーサイドホテル舞子ビラ (兵庫県神戸市垂水区東舞子町 18-11)

4. 日程

搬入・設置	10月15日(月)	13:00～17:00
展示時間	10月16日(火)～10月17日(水)	
搬出・撤去	10月17日(水)	16:00～

5. 募集小間数(予定)

25小間

6. 展示小間割の決定

当方で決定します。

7. 外国出展物

展示場は、保税展示場にはしません。海外からの出展物は、国内貨物として出展するか、または、ATA カルネの制度をご利用下さい。詳細は、展示事務局にお問い合わせ下さい。

8. 薬事法未承認品の展示について

運営事務局にお問い合わせください。

9. 出展社へのご案内

出展者説明会は行いません。開催の1 カ月前までに小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡します。什器・照明器具などのリースもこの時にご案内します。

10. 出展物の販売の禁止

会期中現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止します。但し、当方の認めたものは、限定的に許可する場合があります。

11. 会場の管理

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災、その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

12. 会場・会期・開場時間の変更

やむを得ない事情により会場、会期及び開場時間を変更する場合があります。この変更を理由として出展申込を取り消すことは出来ません。またこれによって生じた損害は補償しません。

〈小間について〉

1. 規格

・基礎小間 (パッケージブース)

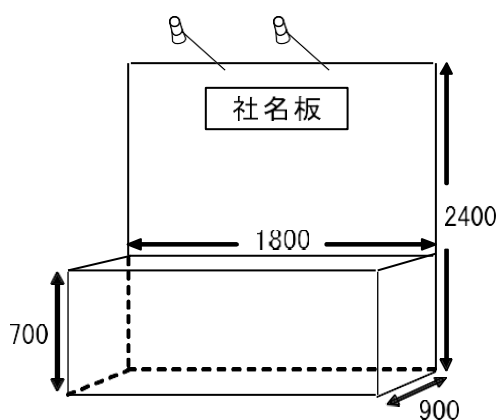
- ・1 小間 (1.62 m²) = 間口 1.8m × 奥行 0.9m × 高さ 2.1m
- ・背面パネル (W1,800 × H2,400)
- ・社名板 (W900 × H200)
- ・アームスポット (100W × 2 灯)
- ・展示台 1 台 (白布付) (W1,800 × D900 × H700)

※ 商品の上にかけるクロスはご持参ください

以上の内容は事務局にて設置致します。

上記以外の小間内装飾は出展者にて行ってください。

【基礎小間姿図】



※ 小間が不要の場合は、運営事務局までご連絡下さい。
スペース渡しの場合でも出展料は変わりません。

2. 装飾

装飾は下記の時間帯内に完了してください。(搬入と同時進行となります)

10月15日(月) 13:00~17:00(予定)

特別装飾については、別途有償にてお受けいたします。

3. 電気工事

電力(100V/200V)ご使用の場合、電源仮設工事費及び消費電力は出展社のご負担とさせていただきます。料金は会期終了後、ご請求いたします。また、照明器具・コンセント等を必要とする場合は、別途有償にて取り付け工事を承ります。

【ご注意】電源異常及び事故による停電または電圧降下のため、実演出展物等を損傷した場合、大会事務局及び運営事務局はその責任を負いかねます。

出展社は予め事故防止のための十分な保護措置をとってください。

〈費用について〉

1. 出展料

種類	単位	小間サイズ	出展料
基礎 小間	1	間口 1.8m×奥行 0.9m ×高さ 2.1m	¥250,000 (税抜価格)

2. 屋外展示

出展物によっては、屋外の展示をご案内させていただきます。

出展料は、1㎡あたり、¥30,000をベースで積算させていただきますが、

車両、ドローン、テント類など広域のスペースを必要とする展示については事務局にご相談下さい。

3. 申込締切

平成30年(2018年)5月31日(木)

但し募集小間数に達し次第、申込を締め切ります。

4. 出展申込の取消

平成30年(2018年)7月31日(火)以降の取消については、一切お受けできませんので予めご了承ください。

スペシャルスポンサード募集要項

以下の内容で、The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018) スペシャルスポンサード 2 枠を募集いたします。

1. 企画概要

ネームストラップ

公告媒体 : 当日配布用ネームケースストラップに貴社の社名及びロゴを印字致します。

配布対象 : 当日参加者 約 600 部(300 部×2 社予定)

配布時期 : 学会当日

コンGRESバック

公告媒体 : 当日配布用コンGRESバックに貴社の社名及びロゴを印字致します。

配布対象 : 当日参加者 約 600 部(300 部×2 社予定)

配布時期 : 学会当日

ウェルカムボード

公告媒体 : 会場入り口付近に設置するウェルカムボードに貴社の広告を設置します。

ボードサイズ : ボードにサイズはw1200×H2700 を予定しています。

広告サイズ : 450×450



写真はイメージです。
仕様が変更になる場合もございます。

2. スポンサード費用 : 500,000 円 ※税抜価格 (企画製作費 公告出稿料)

3. 申込締切

平成30年(2018年)5月31日(木)

但し募集小間数に達し次第、申込を締め切ります。

年 月 日

【ご提出】

FAX:03-3453-1180

E-mail:apcdm2018@issjp.com

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)
運営事務局 株式会社アイ・エス・エス 宛

申込締切：平成 30 年(2018 年)5 月 31 日(木)

**The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine
(APCDM2018)
共催セミナー申込書**

貴社名	
部署名	
ご担当者名	
ご連絡先	〒 TEL: FAX: E-mail:

■ 以下にご記入ください

セミナー名	開催時間	共催金額	希望日程
ランチョンセミナー(大)	12:00-13:00 (60分)	1,500,000 円	10 月 日
ランチョンセミナー(中)	12:00-13:00 (60分)	1,000,000 円	10 月 日
アフタヌーンセミナー	16:30-17:30 (60分)	800,000 円	10 月 日

備 考:

【お問い合わせ先】

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)運営事務局
株式会社アイ・エス・エス内

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MTビル 8 階

TEL:03-6369-9995 FAX:03-3453-1180

E-mail:apcdm2018@issjp.com

年 月 日

【ご提出】

FAX:03-3453-1180

E-mail:apcdm2018@issjp.com

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)
運営事務局 株式会社アイ・エス・エス 宛

申込締切: 平成 30 年(2018 年)7 月 31 日(火)

**The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine
(APCDM2018)
広告掲載申込書**

貴社名	
部署名	
ご担当者名	
ご連絡先	〒 TEL: FAX: E-mail:

- 広告詳細: 掲載を希望する種類の「お申込枠」欄に○印をご記入ください。
プログラム・抄録集

掲載枠	協賛金額	募集枠	申込枠 (○を記入ください)
表 2(カラー)	120,000 円	1	
表 3(カラー)	120,000 円	1	
表 4(カラー)	150,000 円	1	
後付 1 頁(カラー)	100,000 円	2	
後付 1 頁(モノクロ)	80,000 円	5	
後付 1/2 頁(モノクロ)	50,000 円	5	

【お問い合わせ先】

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)運営事務局
株式会社アイ・エス・エス内

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MTビル 8 階

TEL:03-6369-9995 FAX:03-3453-1180 E-mail:apcdm2018@issjp.com

年 月 日

【ご提出】

FAX:03-3453-1180

E-mail:apcdm2018@issjp.com

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)
運営事務局 株式会社アイ・エス・エス 宛

申込締切: 平成 30 年(2018 年)5 月 31 日(木)

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine
(APCDM2018)
機器展示会出展申込書

貴社名	
部署名	
ご担当者名	
ご連絡先	〒 TEL: E-mail: FAX:

■ 以下にご記入ください

■ 基礎小間 (250,000 円) × _____ 小間 = _____ 円

※複数小間申し込み時の配置希望

■ 出展物 1.連続配置 2.アイランド(島型) 3.屋外(_____ m²)

■ 展示台 1.使用する 2.使用しない

■ 電気 1.使用する(_____ kw/100V) 2.使用しない

■ 基礎小間変更 1.使用する 2.使用しない

【お問い合わせ先】

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018) 運営事務局
株式会社アイ・エス・エス内

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MTビル 8 階

TEL:03-6369-9995 FAX:03-3453-1180 E-mail:apcdm2018@issjp.com

年 月 日

【ご提出】

FAX:03-3453-1180

E-mail:apcdm2018@issjp.com

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)
運営事務局 株式会社アイ・エス・エス 宛

申込締切: 平成 30 年(2018 年)5 月 31 日(木)

**The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine
(APCDM2018)
スペシャルスポンサード申込書**

貴社名	
部署名	
ご担当者名	
ご連絡先	〒 TEL: E-mail: FAX:

■ 企画製作費 広告出稿料 (500,000 円) × = _____円

■ ご要望

【お問い合わせ先】

The 14th Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM2018)運営事務局
株式会社アイ・エス・エス内

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MTビル 8階

TEL:03-6369-9995 FAX:03-3453-1180 E-mail:apcdm2018@issjp.com